

Iwaino Daichi

いわいの大地

4月

No.48

農家と農業委員会をつなぐ広報誌

大東町曾慶の佐藤賢一さんは、3年ほど前に父、芳清さんの後を継いで就農しました。初めは父に言われるままに作業をする感じでしたが、今は自分できめ細かな計画を立てて試行錯誤しながら、水稲65アール、スターチス6アール、ストック6アール、小菊5アールを経営しています。

就農して早々、大雪のため農業ハウスが倒壊する被害に遭い、なにか助成等がないか不安な気持ちで関係機関に相談したそうです。その時、新規就農者にかかる支援策の説明を受け、現在は、



情報交換ができる仲間を増やし成長していきたい

その制度を利用してJAいわて平泉の生産部会農家で実地研修を受けているそうです。

今後は、農業次世代人材投資事業の助成制度等を利用してながら、父が築いてきた基盤を活かしスターチス・ストックを中心にしながらも、労力の分散を考えて小菊を増やし、生産効率を高めながら品質も向上させて収益を上げたいと考えています。

これから新規就農を希望している方には「農業は好きじゃないとできない。花卉の栽培農家が少ないので、もっと情報交換ができる仲間が増えて、地元が産地として成長することを望んでいます。」とメッセージをいただきました。

父、芳清さんは熱く未来の地元農業を語る息子の姿を頼もしく感じています。

農業委員 畠山 潔



〔大東地域〕………
佐藤 賢一さん (48)

農作業を安全に見直そう！

農業機械作業の安全対策

近年、農作業中における死亡事故の発生は多発傾向にあり、岩手県内では10年間で99名もの尊い命が失われています。一関市においても令和2年に2件、令和3年に2件の農作業死亡事故が発生しています。

農作業事故は、ほ場だけではなく、公道や自宅の敷地内など、普段から作業を行っている身近な場所でも発生しています。また、機械作業中以外にも、ほ場への移動や機械の点検整備中など、発生状況は様々です。

このような事故を起こさないために、次のことに気を付けて農作業を行いましょ。



- 農業機械の点検・整備は、必ずエンジンを停止してから行いましょう。
- いざという時に、運転者以外でもエンジンを停止できるよう、日頃から農業機械の緊急停止ボタンやエンジンキーの位置を家族で共有しておきましょう。
- 転落事故から体を守るため、トラクターには安全フレームをつけ、運転者はヘルメット、シートベルトを装着しましょう。
- なるべく一人での作業は避け、家族にはあらかじめ作業場所と帰宅時刻を知らせておきましょう。
- 農作業に出かけるときは、携帯電話を持ち歩きましょう。



水田農業政策に関する 意見書を国に提出

2月25日に開催した第6回農業委員会総会において、令和4年度国の水田活用の直接支払交付金の見直しについて、「生産現場の意見を十分に配慮し
かつ慎重な検討を行うこと」等を盛り込んだ意見書を議決し、内閣総理大臣、財務大臣、農林水産大臣あてに提出しました。

令和4年度の水田農業政策に関する意見書

令和4年度国の農林水産予算に係る水田農業政策については、水田フル活用の推進に向け、食料自給率・自給力の向上と地域の特色をいかした産地づくり等を支援するとしています。

しかし、今般の水田活用の直接支払交付金の見直しにおいて、今後5年間で一度も水張りが無い水田は対象外、多年性牧草は播種せず収穫のみは減額、飼料用米などの複数年契約は加算措置の対象外などの内容が示されました。突然の見直しに、これまで国の減反政策に協力し、積極的に転作を進めてきた農業生産者からは、不安と戸惑いの声が聞かれます。今後多くの生産者が受給対象から外れて、大幅な収入減により農業の継続が難しくなると予想され、農地集積の後退とともに遊休農地の増加が懸念されます。

つきましては、地域農業の振興や生産現場の意見も踏まえた運用となるよう、下記のとおり要望します。

記

- 1 水田活用の直接支払交付金の見直しにあたっては、生産現場の意見を十分に配慮しかつ慎重な検討を行うこと。
- 2 安全安心な食料生産の継続と農業所得増加に向けた支援を行うこと。
以上、農業委員会等に関する法律第38条第1項の規定に基づき意見書を提出します。

令和4年2月25日

岩手県一関市農業委員会

内閣総理大臣 岸 田 文 雄 様
財務大臣 鈴 木 俊 一 様
農林水産大臣 金 子 原 二 郎 様



ふるさと納税を 地域活性化の一助に



年末になるとふるさと納税を薦めるTVCMやネット広告が賑わいます。ざっくりと言えば、本来は住んでいる自治体に納めるはずの税金を、任意の自治体に寄付することで、住民税や所得税が控除される仕組みです。しかもこの寄付額の30%相当が返礼品として貰え、寄付金の使い方も選べることもあって、納税者の高い関心を集め、自治体間の競争もヒートアップしています。

わたしは、平成30年12月から一関市のふるさと応援寄附返礼品協力事業者となりました。私の住む東山地域は、束稲山麓に広がる山間の集落ですから、高齢化と担い手不足による耕作放棄という中

返礼品を募集しています

市では、「一関市を応援したい」という気持ちで、一関市ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）として受け付け、寄附をいただいた方には、お礼として市内の特産品等を贈呈しています。

このふるさと納税制度を利用し、全国に地元特産品等をPRすることを目的に、地元事業者様などから返礼品を随時募集しています。

当市へのふるさと応援寄附の受入

山間共通の悩みを抱えています。しかし一方で、風光明媚で豊かな自然環境、古くからの生活文化は、都会の喧噪の中で暮らす人達にも十分な興味を持ってもらえるのではないかと思っています。返礼品はこうしたあまり知られることのない田舎の魅力を伝えるツールです。

山間の清流が育んだお米、耕されることも無くなった畑で育てたエゴマを原料にエゴマ油も返礼品にしています。いずれコロナ禍が落ち着けば田舎暮らしや農作業体験等も「体験型返礼品」として企画したいと思っています。

農業委員 佐藤 想司

額も年々増えてきており、昨年度は2億8,173万円、今年度はさらに増え、令和3年12月末時点で6億円を超える実績となっております。

生産者の皆様にとって、全国に農産物をPRする機会となり、販路の拡大の可能性が広がる取組となります。

ご興味がありましたら、まずは市交流推進課までご連絡ください。

(電話 21-8194)

女性 農業委員 研修会

女性の感性を活かす環境整備

農業委員

松岡 千賀子

2月9日、盛岡市で令和4年度いわてポラーノの会総会および女性農業委員・農地利用最適化推進委員活動研修会が開催されました。今年は新型コロナウイルス感染症拡大により、総会への出席は昨年の半分くらいでしたが研修会はWEB参加も取り入れたため多くの方の参加がありました。



総会では令和3年度に行った視察研修と意見交換会、またいわてポラーノの会の設立20周年記念式典と本県主催の北海道・東北ブロック女性農業委員・農地利用最適化推進委員研修会などの事業報告があり、続いての研修会は花北と遠野地区の地区別懇談会の活動報告、そして「女性が生き生きと活動できる農業・農村社会を目指して」と題して岩手県男女共同参画センターの山家理恵氏の講演が行われました。

活動報告では改正食品衛生法で漬物を製造するにあたり営業許可が必要になったことを受け食品衛生法の改正ポイントの説明会を実施、また遊休農地の解消活動でエゴマ栽培を行い、エゴマの実を粉にしたものや葉を使った料理講習会を開催した報告がありました。

講演会では農業・農村の魅力の創出のため

に生活者や消費者の視点を兼ね備えた女性の知恵やアイデアは大きな力になる。女性がその能力を最大限に発揮して自己実現できるよ、う、そして女性たち自身が農業や農村の価値や魅力を実感し発信できるように活動しやすい環境を整備することが必要であるとのことでした。

活動報告と講演を聞き、女性は家事・育児（孫子守り）・介護と農作業をこなしながらも食を継承し、農地を活かしながら各々がめざす所の実現に向けて行動し取り組んでいることを感じました。

女性がその感性を活かし、発揮できる風通しのよい農業・農村となるよう努めていきたいと思えます。

令和4年度農作業標準賃金決定

人力作業賃金は引き上げ、 自走式畦畔草刈機・セット動噴を 新設、 ディスクモアは引き下げ

農業委員会では、令和4年度農作業標準賃金を別紙のとおり決定しました。

標準賃金の決定にあたっては、2月4日に各地域の受委託農家などから構成する農作業標準賃金審議会を開催し、最低賃金の引き上げや経済情勢、他市町の動向などを基に審議しました。審議の中では、受託者側の一部から機械作業料金の引き上げを強く求める意見がありましたが、コロナ禍での米価の下落を始めとした経済活動が停滞する状況下で据え置きと集約されました。その後、2月8日の農政専門委員会での協議を経て、2月25日第6回農業委員会総会で議決されました。

令和4年度の変更項目

◆人力の部

人力作業 ● 1日(8時間)当
6,700円から6,900円に引き上げ

◆機械の部

畦畔草刈作業 ● 自走式畦畔草刈機/1時間
2,500円(税込み)を新設
防除作業 ● セット動噴/10a
2,530円(税込み)を新設
牧草作業 ● 刈取り(ディスクモア) 10a
3,150円(税込み)を
2,500円(税込み)に引き下げ

※標準賃金表は、目安を定めたものです。実際に作業料金を決める際は、地域の事情や圃場の条件を勘案し、委託者と受託者で十分に話し合ってください。



農業者年金で老後も安心!



あなたの老後生活の備えは十分ですか?
家族で農業者年金に加入し、
豊かな老後生活のために備えましょう。

新しい制度で農業者年金が
さらに便利になります!

① 農業者であれば広く加入でき、加入・脱退も自由!

加入資格は以下の3つです。

- ①年間60日以上農業に従事、②国民年金第1号被保険者、③20～60歳の方

(令和4年5月から上限が引き上げられます。詳細は右記。)

②「積立方式・確定拠出型」なので少子高齢時代でも安心!

③ 終身年金で、死亡一時金もあります。

終身年金ですので生涯一定の収入が確保されます。

80歳前に亡くなられた場合は死亡一時金が遺族に支給されます。

④ 税制面で優遇措置!

支払った保険料は全額社会保険料控除の対象です。

⑤ 若い農業者には国庫補助も!

認定農業者等の条件を満たす方は、最大半額の国庫補助が受けられます。

ポイント1

現在は2万円からの保険料ですが、35歳未満で認定農業者でないなどの条件を満たす方は月額1万円から加入できるようになりました。

ポイント2

年金の受給開始時期の選択肢が広がります。(令和4年4月1日以降)

現在の制度では65歳から受給開始となっておりますが、65歳以上75歳未満の間で受給開始時期を選べるようになります。

ポイント3

農業者年金の加入可能年齢の上限が60歳から65歳に引き上げられます。(令和4年5月1日以降)

農地賃借料情報

農地法の改正により、従来の標準小作料は廃止され、地域における賃借料の目安となるよう農業委員会が実勢の農地賃借料情報を提供することになりました。

令和3年1月から同年12月までに締結(公告)された賃借料における賃借料水準(10アール当たり)は、以下のとおりとなっております。

① 田(水稲)の部
(10a当たり)

	平均額	最高額	最低額	データ数
一関・花泉地域	6,412円	11,440円	2,102円	928
大東・千厩・東山・室根・川崎・藤沢地域	5,895円	10,000円	2,118円	216

② 畑の部
(10a当たり)

	平均額	最高額	最低額	データ数
一関・花泉地域	3,894円	9,667円	2,000円	25
大東・千厩・東山・室根・川崎・藤沢地域	3,829円	5,220円	1,321円	65

備考

- 今回公表する賃借料情報は実際の契約に参考としていただくために、それぞれの地域ごとに契約額が極端に高額、低額(平均値の1.7倍以上および0.3倍以下のもの)な実例をあらかじめ削除した後、全体集計しております。
- 実際の農地の賃借には、賃借料が無料の使用貸借契約もありますが実例として含めておりません。
- 実際の農地の賃借借契約の際は、対象農地の収穫見込み量や形状、および隣接する道水路などの状況を考慮して、両者で協議の上決定してください。



購読料
月額 700円

全国農業新聞の購読を!

農業委員会組織が協力して作成している新聞で、毎週金曜日発行しています。

●お申込みは、農業委員会または各支所産業建設課まで

編集後記

雪解けも進み、徐々に春らしい天候となり、新年度の農作業が本格的にスタートする時期となりました。

引き続き警戒を怠れない感染症への対策に加え、原油や肥料など様々な物価の高騰、ウクライナへの軍事侵攻もあり、農業を取り巻く状況も大きく変化しています。また、水田活用の直接支払い交付金の見直しの議論は、農業者に今後の農業、農地を守っていく戦略の練り直しを余儀なくさせています。

一昨年、各地区で地域農業マスタープランの見直しについて話し合いも行われましたが、若い世代も含めた継続的な話し合いが今後も求められると思います。

とはいえ、季節は冬から早春、桜の時期から新緑へと進んでいきます。農作業は日々忙しさを増していくと思いが、心と体と時間に少しの余裕を持ち、農作業安全にも努めていきたいです。

農地利用最適化推進委員 遠藤 真一

「いわいの大地」編集委員

- 編集委員長 佐藤 和威治(藤沢)
- 副委員長 畠山 潔(大東)
- 編集委員 松岡 千賀子(一関)
- 佐藤 多賀幸(花泉)
- 遠藤 真一(千厩)
- 佐藤 想(東山)
- 藤原 美喜男(室根)
- 小野寺 修(川崎)

